

議第1302号

横浜市都市計画マスタープラン
栄区プラン改定

■栄区プラン改定の進め方

H29年度

H30年度

R元年度

改定の方針を作成

改定素案の作成

改定素案公表

説明会

11/7
11/13
11/15

横浜市都市計画審議会へ報告

改定原案の作成

改定原案公表・意見募集

改定案の作成

横浜市都市計画審議会へ付議

改定栄区プラン告示

本日

8通・42件

12/3~1/18
改定素案意見募集

現況の
分析・検証

■栄区の位置

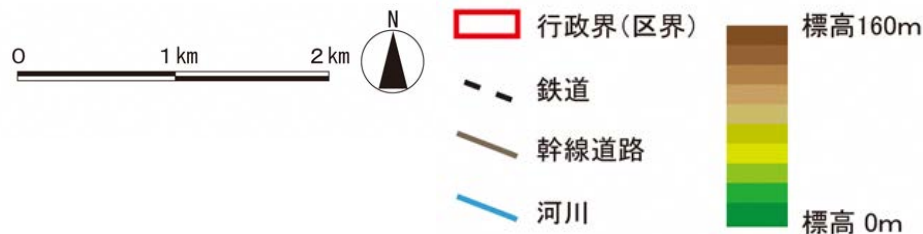
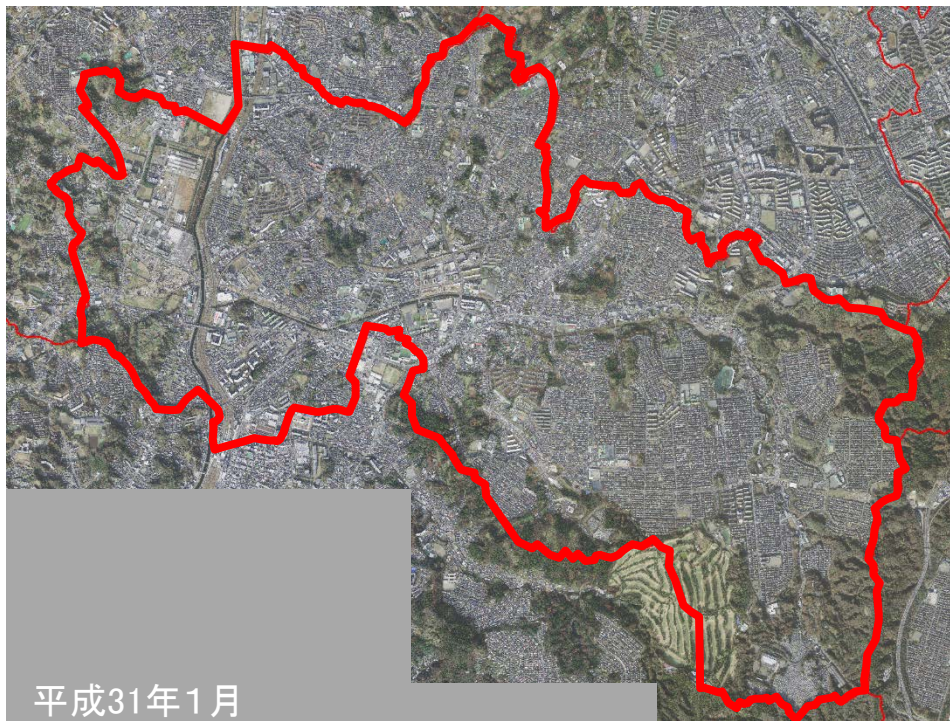
○横浜市の南部に位置

○区域面積は約18.6km²

○市の中心部まで約12km



■栄区の地勢



○区の中央を東西に流れるいたち川と西部を南北に流れる柏尾川があり起伏に富んだ地形

■改定のポイント

上位計画を踏まえたうえで現行区プランを継承し、社会状況や区民意識の変化による**新たな課題への対応**を明記

社会状況の変化やまちづくりの進展を踏まえた**栄区の主体的な取組**を追加

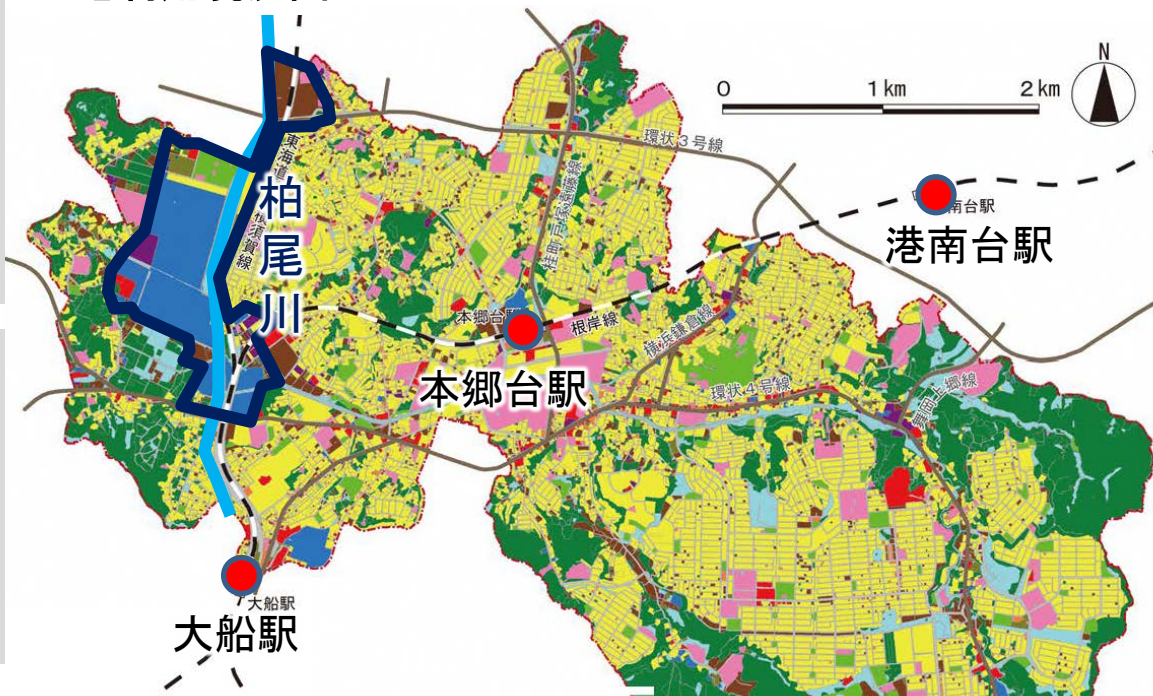
国内で頻繁している大災害等の状況を踏まえて、新たに**「都市防災の方針」**を項目として追加

■栄区の現状（土地利用）

○主に住宅系の土地利用がされており、大半は戸建て住宅地となっている

○柏尾川沿いの工業地域の一部は「工業集積地域」の「内陸南部」と位置付けられている

土地利用現況図



行政界(区界)

鉄道

幹線道路

住宅

併用施設

商業施設

運輸倉庫施設

公共公益施設

樹林地・農地

業務施設

工業施設

公園・緑地

河川・水面・自然他

道路・交通施設

駐車場・その他空地

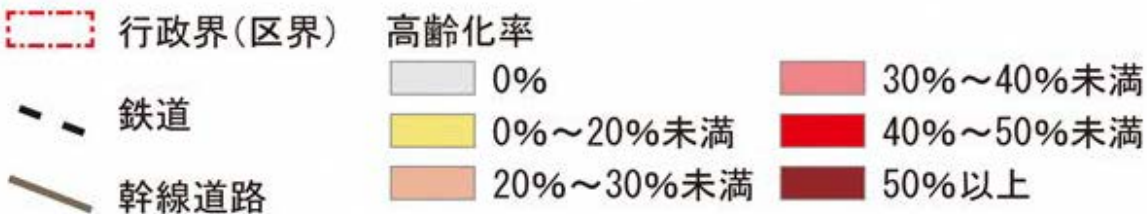
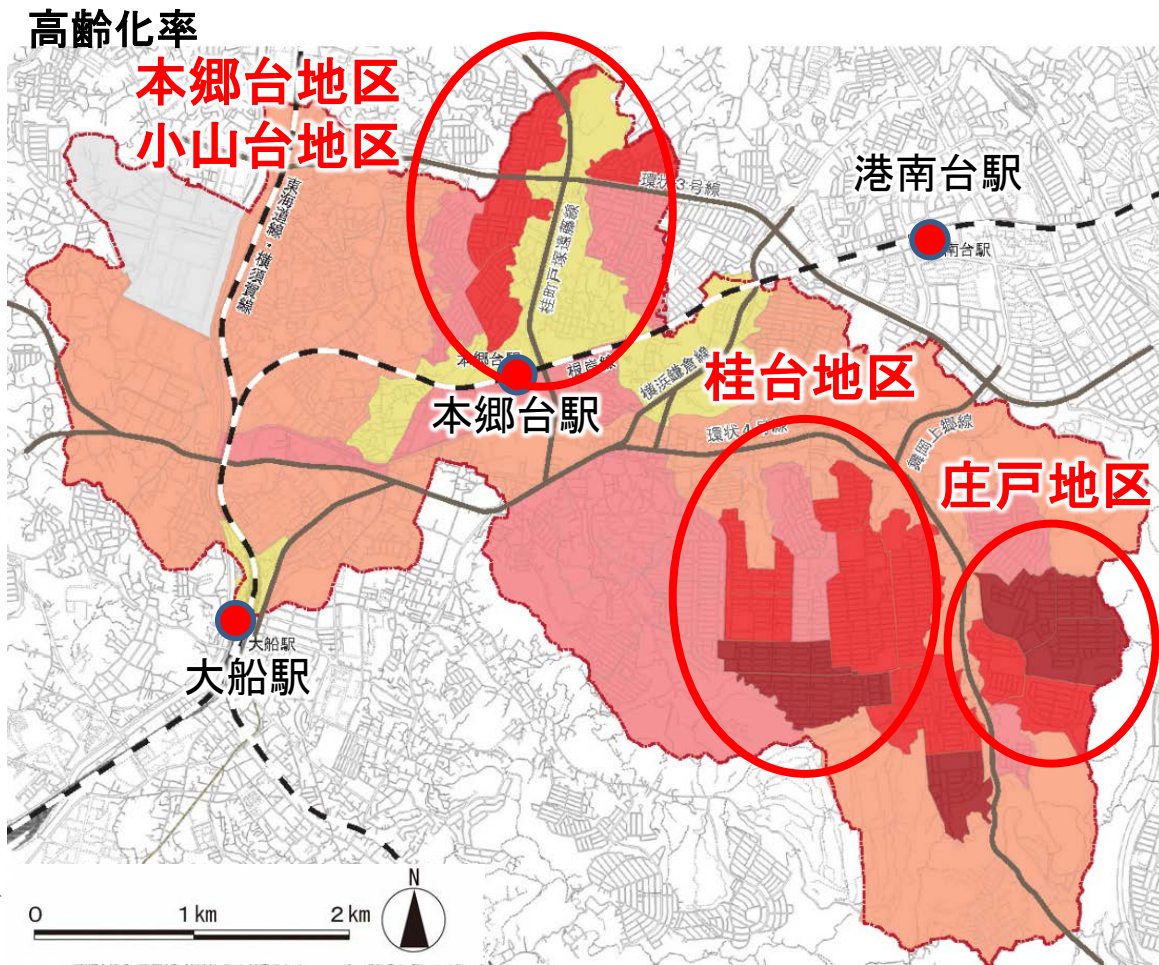
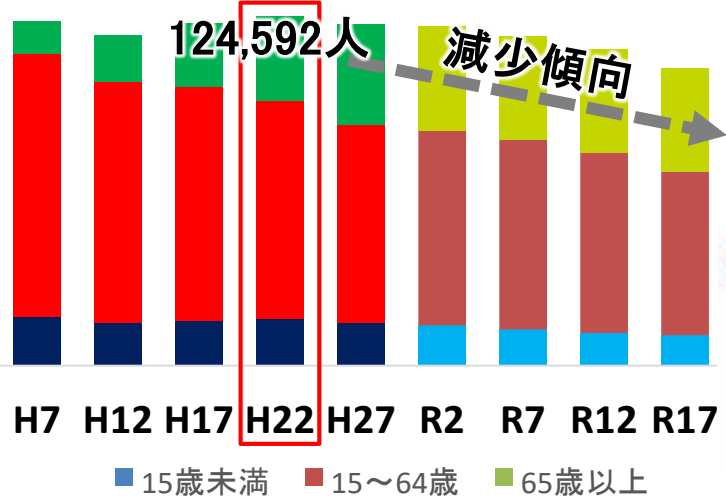
■栄区の現状（人口）

○平成22年をピークに人口減少傾向

○高齢化率は29.2%（18区中1番高い）

○本郷台地区、小山台地区、桂台、庄戸地区で特に高齢化が進行

人口の推移と将来推計

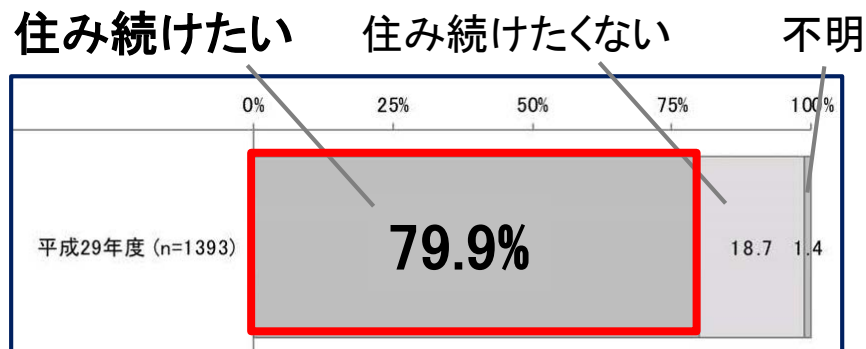


■栄区の現状（区民意識調査）

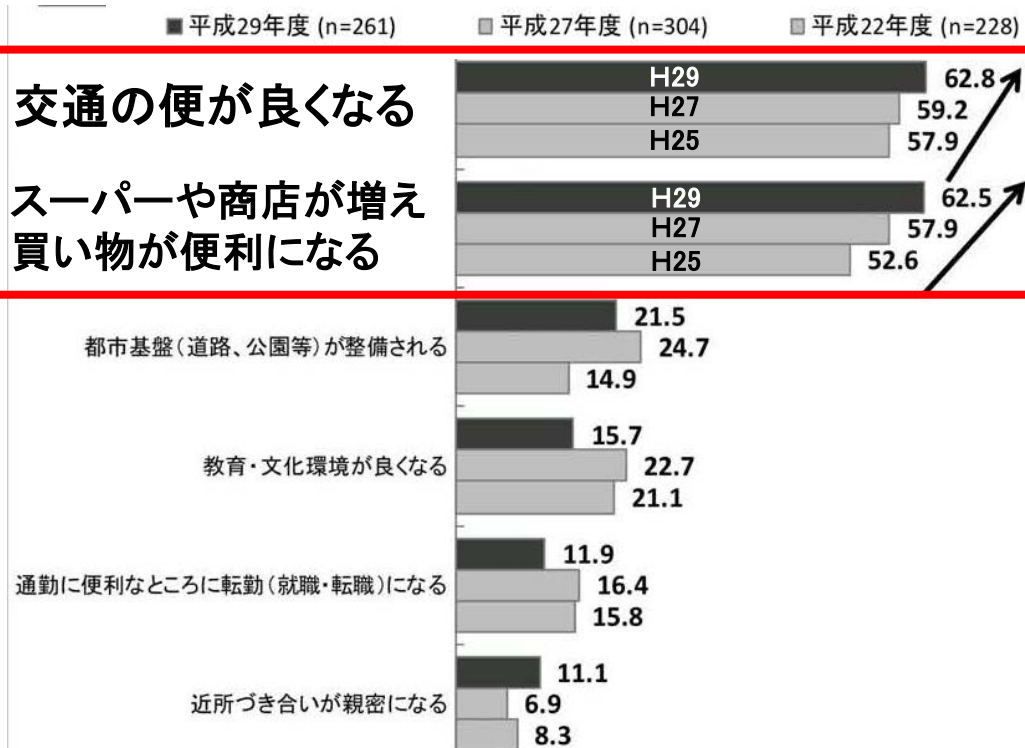
○区内への定住意向が約8割と高い

○定住のために必要なこととして「交通」「生活利便性」に関する項目があげられている

《定住の意向》 平成29年度 栄区区民意識調査



《定住のために必要なこと》

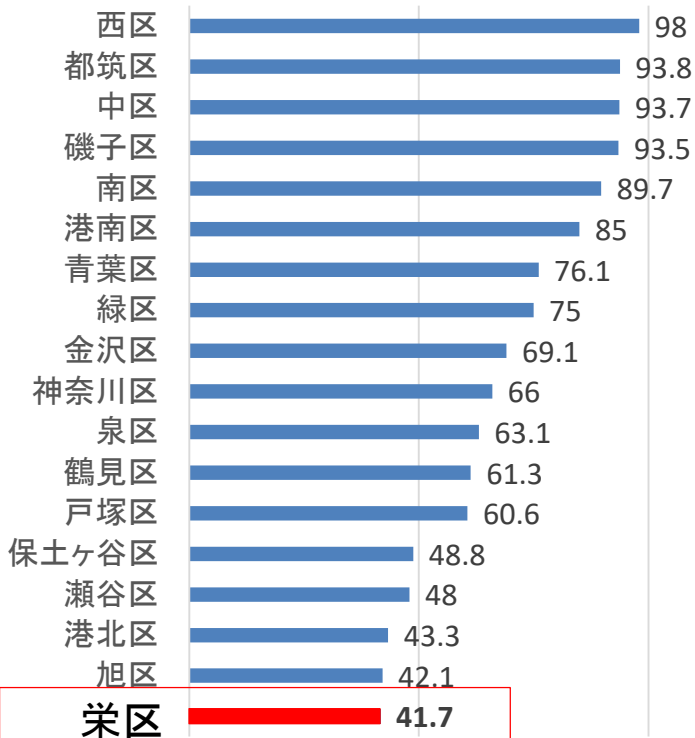


■栄区の現状（道路・交通）

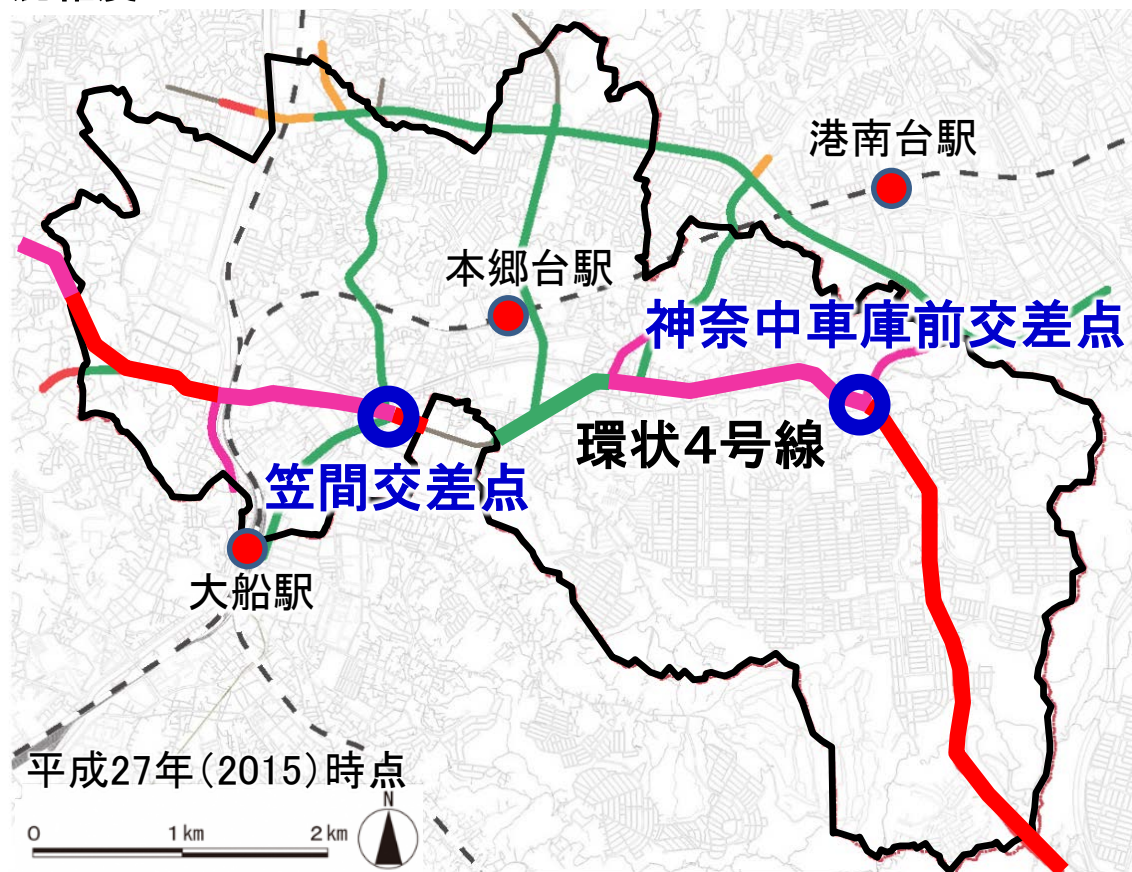
○都市計画道路整備率は41.7%
（18区内で1番低い）

○環状4号線に慢性的な渋滞ポイントがある

区別都市計画道路整備率(%)



混雑度

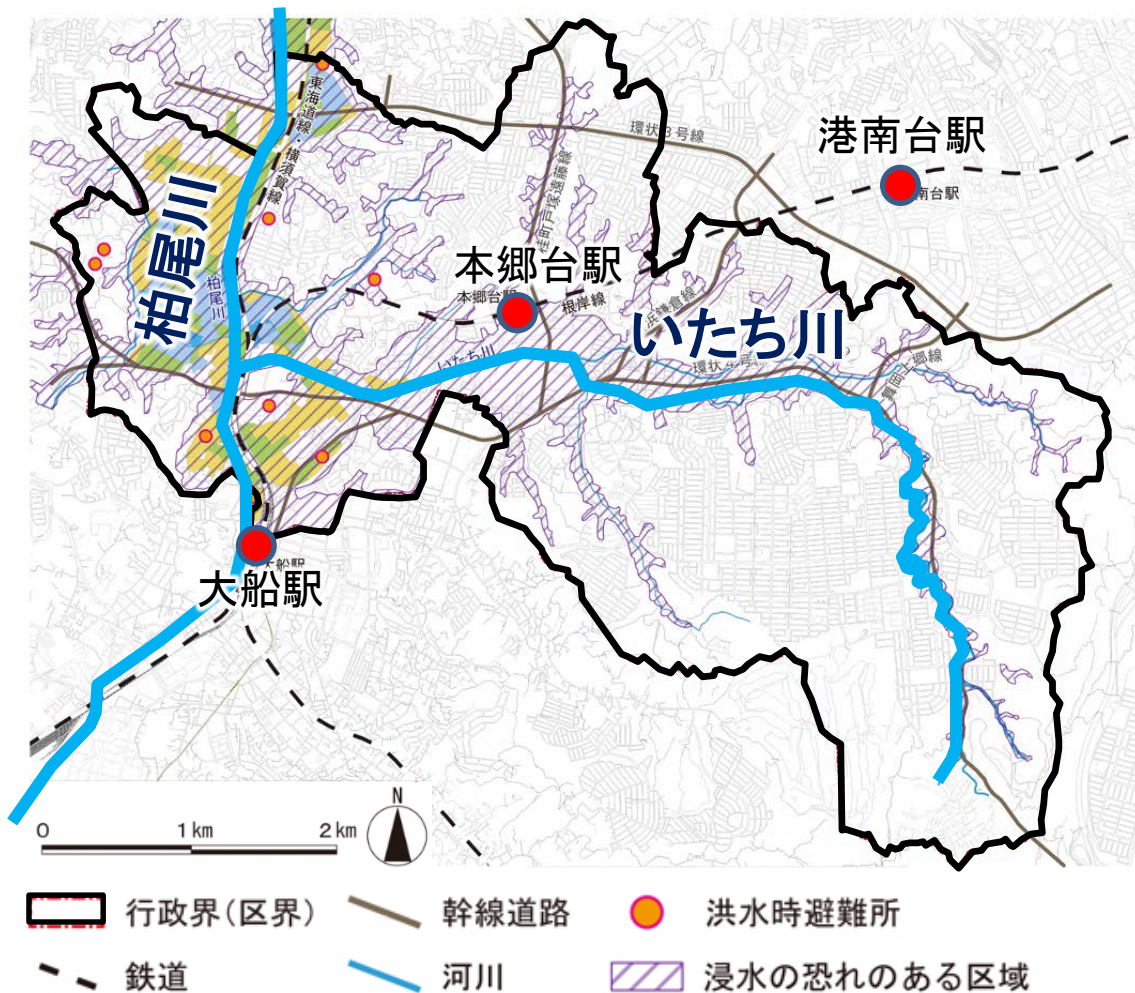


■栄区の現状（防災）

○いたち川、柏尾川流域
一帯について、台風の
影響で浸水被害が発生
しており、継続的な浸水
対策が必要

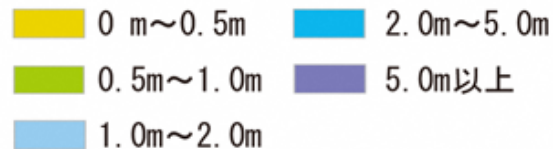
○崖地が崩壊した際に
周辺へ被害が及ぶ可
能性のある箇所では、
急傾斜地崩壊対策事
業や崖地の防災対策
が必要

ハザードマップ(洪水)



【河川氾濫による浸水想定区域】

※想定条件
24時間に290mmの
降雨(100年間に1回
降ると想定される雨)

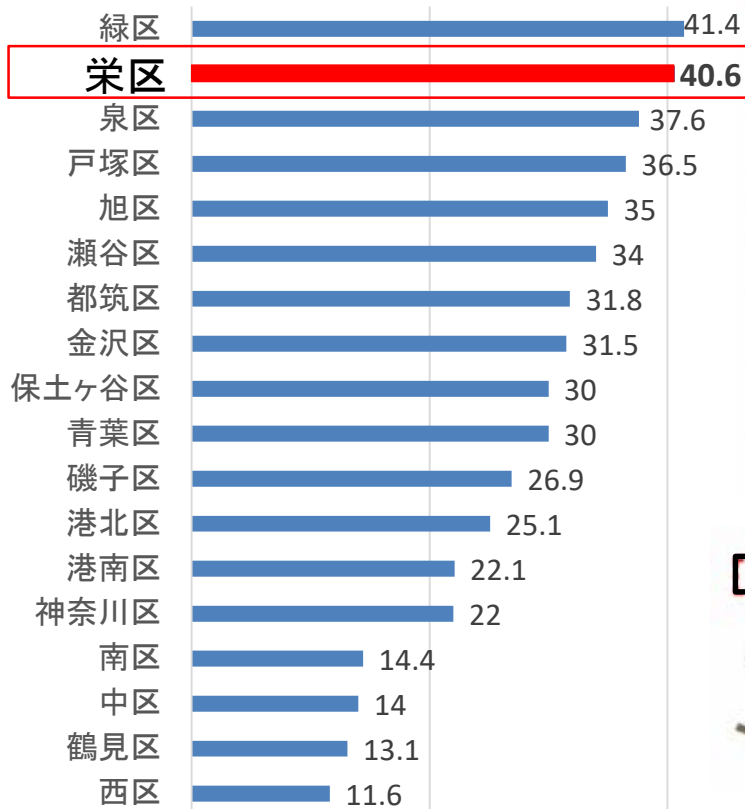


■栄区の現状（水と緑）

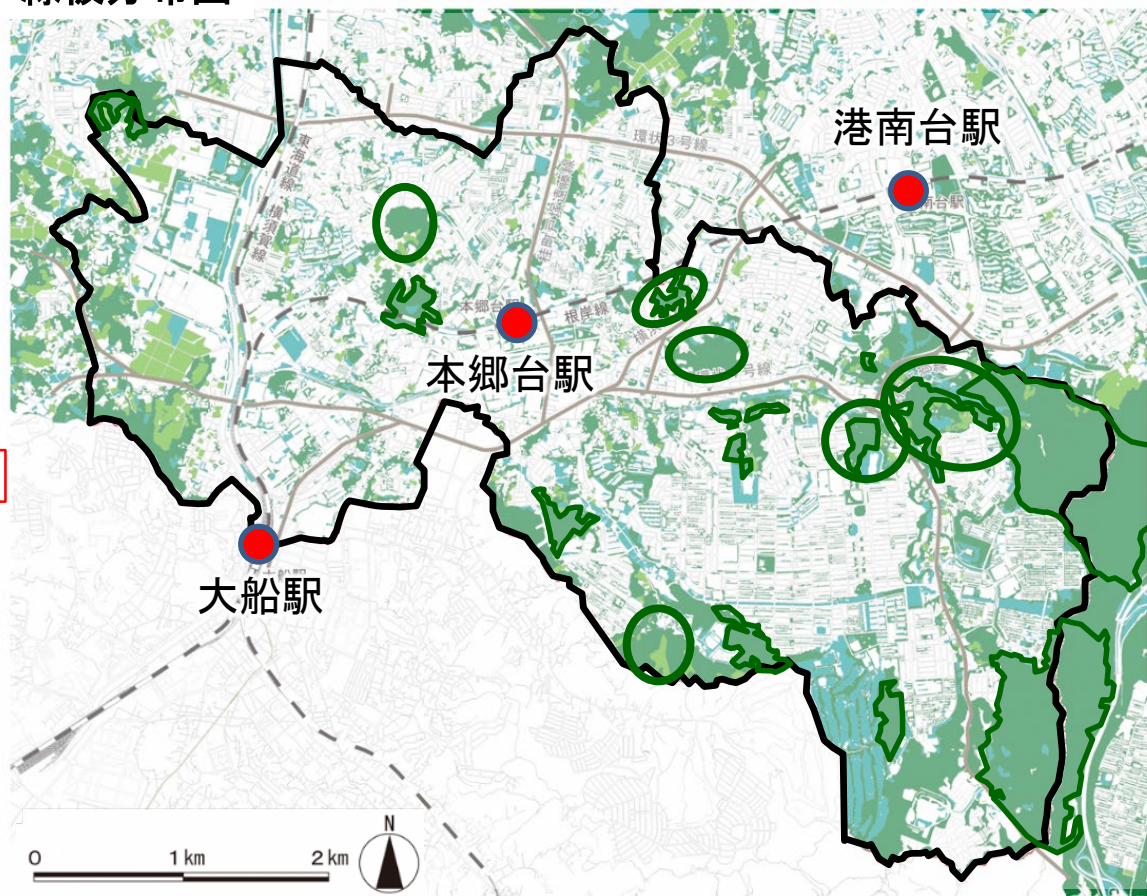
○緑被率は40.6%
(18区中2番目に高い)

○緑地の一部では緑地保全
施策が行われている

緑被率 (%)



緑被分布図



■これまでのまちづくりの成果

①大船駅笠間口



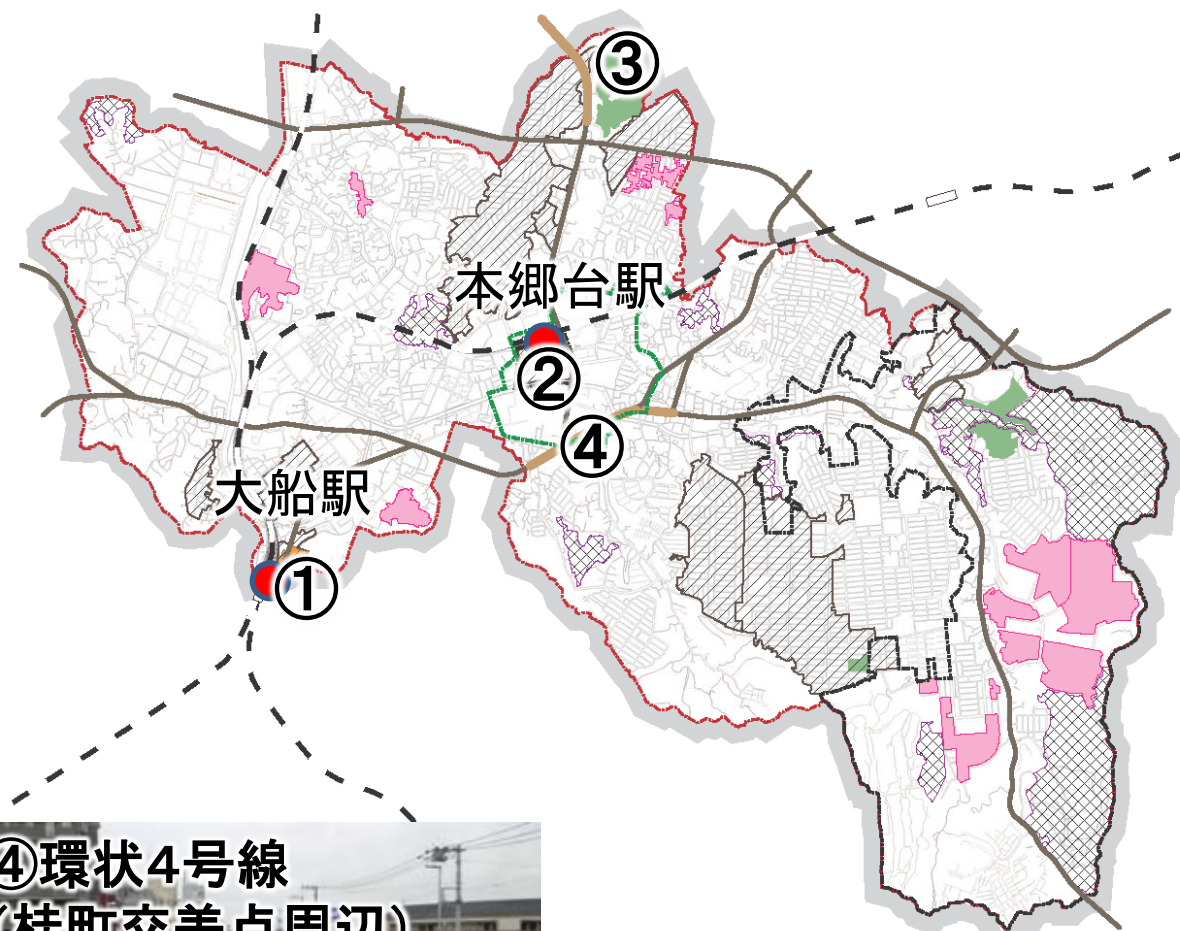
②本郷台駅前公園



③小菅ヶ谷北公園



④環状4号線
(桂町交差点周辺)



行政区(区界)	地区計画※	まちづくり構想
鉄道	建築協定※	バリアフリー基本構想 重点整備地区
幹線道路(既存)	市街地再開発事業	特別緑地保全地区 ・近郊緑地特別保全地区
整備完了道路	市民の森・公園等	

※は平成17年以前に策定、認定されたものを含む

0 1 km 2 km



■これまでのまちづくりの成果（区民との協働）

本郷台駅周辺地区まちづくり懇談会

平成26年4月

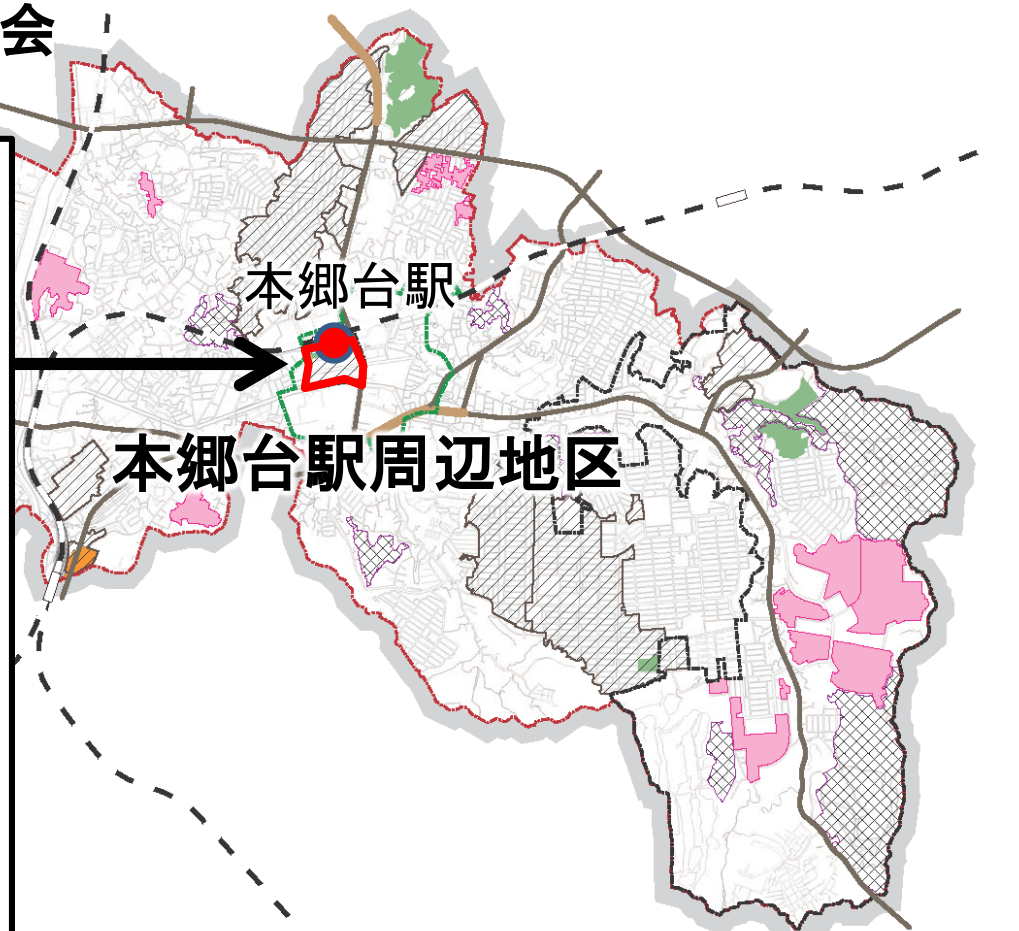
本郷台駅前の国家公務員住宅跡地の売却計画を機に、売却後の土地利用等、駅周辺の新たなまちづくりについて検討開始

平成26年7月～平成27年3月

- ・まちづくり懇談会
- ・ワークショップ
- ・意見募集

平成27年5月

「本郷台駅周辺地区まちづくり構想」策定



行政区(区界)	地区計画※	まちづくり構想
鉄道	建築協定※	バリアフリー基本構想 重点整備地区
幹線道路(既存)	市街地再開発事業	特別緑地保全地区 ・近郊緑地特別保全地区
整備完了道路	市民の森・公園等	

※は平成17年以前に策定、認定されたものを含む



■これまでのまちづくりの成果（区民との協働）

上郷東地区まちづくり協議会、
上郷東地区まちの再生・活性化委員会

平成27年9月

まちづくり協議会を設立

平成29年3月

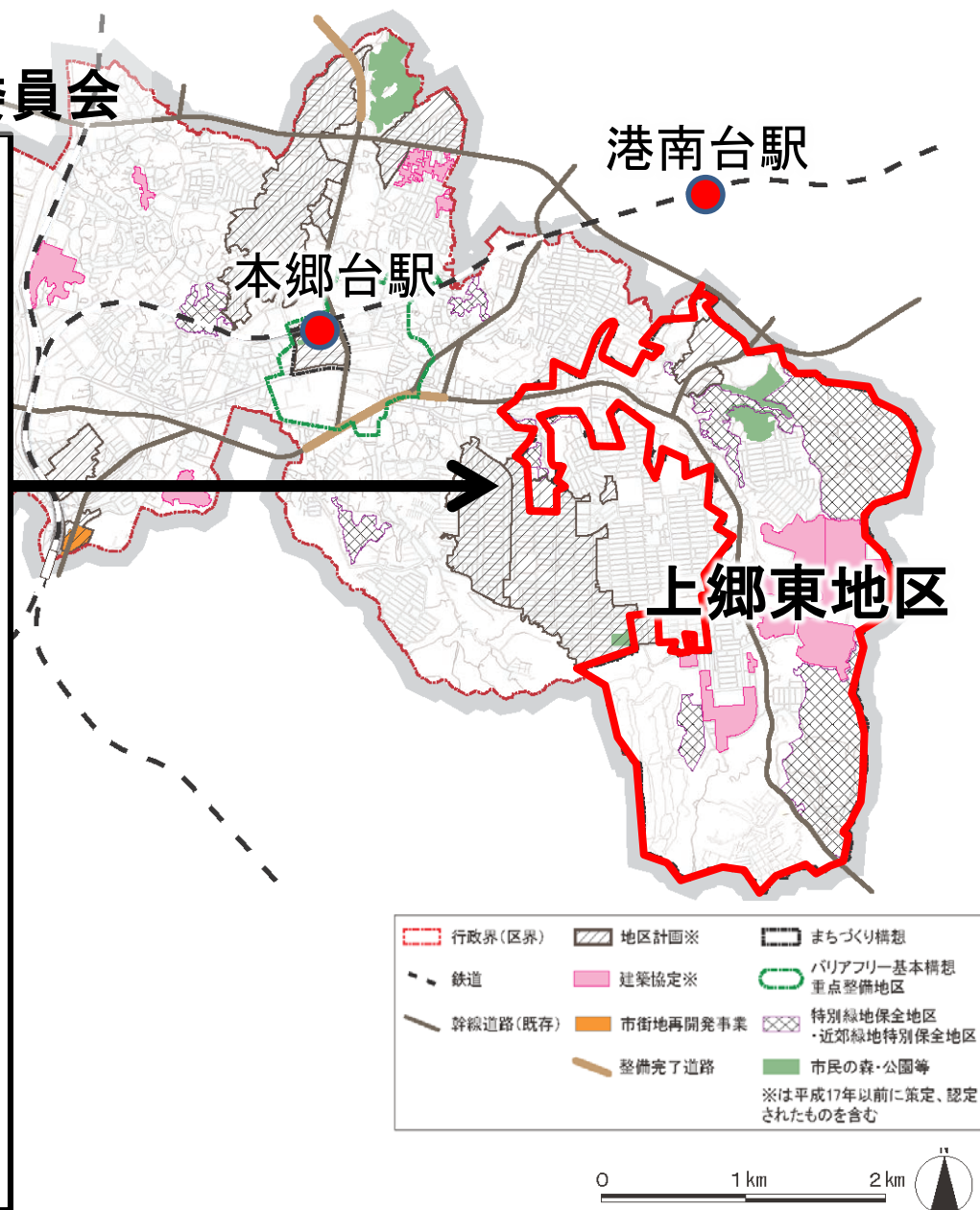
「上郷東地区まちづくり構想」
策定

平成29年6月

上郷東地区まちの再生・活
性化委員会、旧庄戸中学校
後利用分科会、その他2分
科会の設立

平成31年2月

「上郷東地区のまちづくりに
向けた助言」を提出



■まちづくりの基本理念と目標

まちづくりの基本理念

次世代に継承する緑豊かな生活文化都市

まちづくりの目標

目標1 快適性の高いまちの形成

目標2 道路・交通体系の整備と維持管理

目標3 自然に囲まれた生活ができるまちづくり

目標4 地域による支えあいのあるまちづくり

目標5 災害に強いまちづくり

追加

■都市構造の考え方

将来のまちを構成する 都市構造の3要素

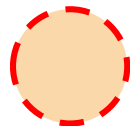
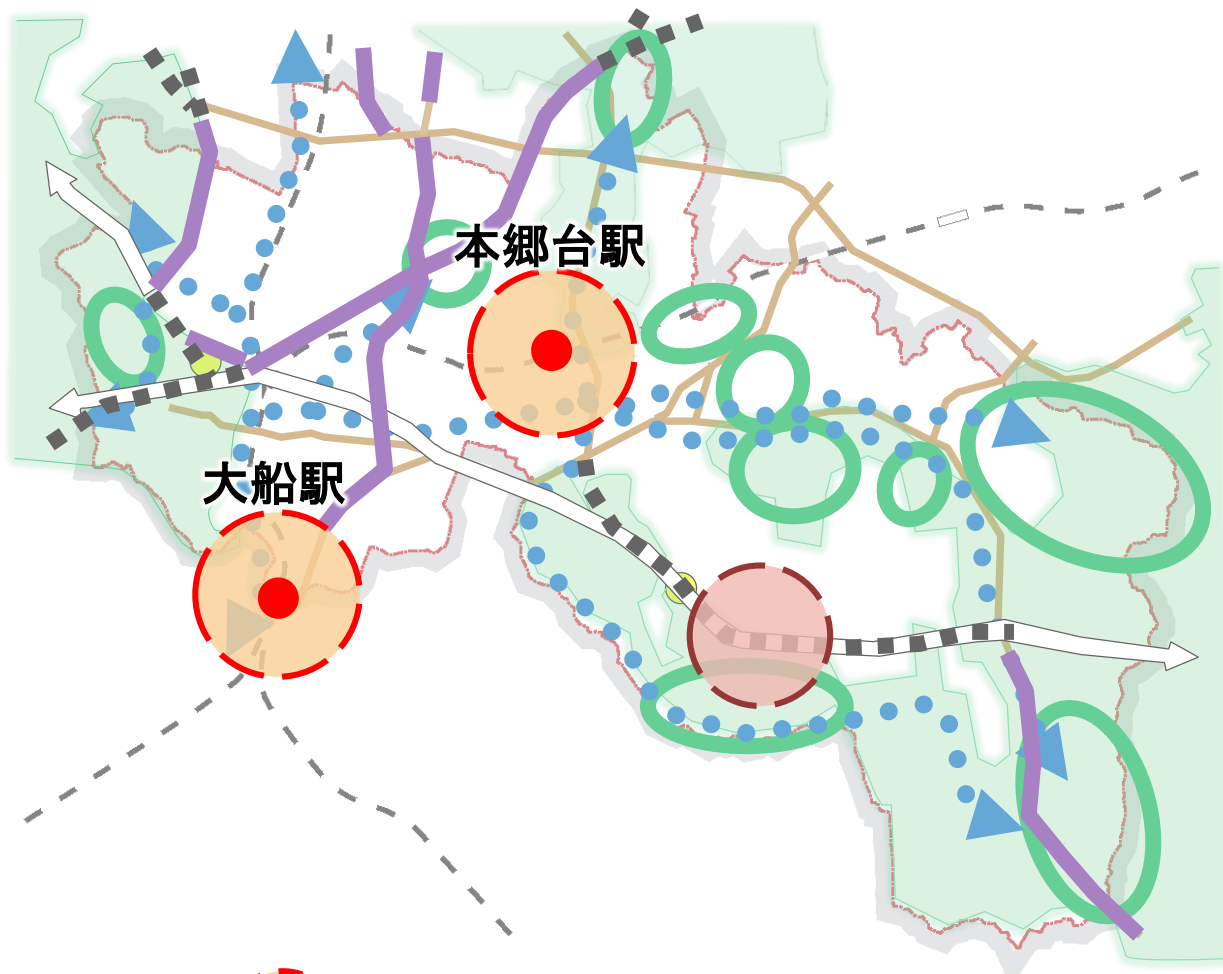
生活拠点

駅勢圏の大きい生活拠点

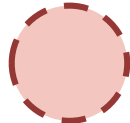
⇒本郷台駅、大船駅

生活支援拠点

⇒駅から離れた郊外住宅地に、商業・福祉・就労の需要に応える生活拠点の形成を促進



駅勢圏の大きい郊外部の生活拠点



生活支援拠点

■都市構造の考え方

将来のまちを構成する 都市構造の3要素

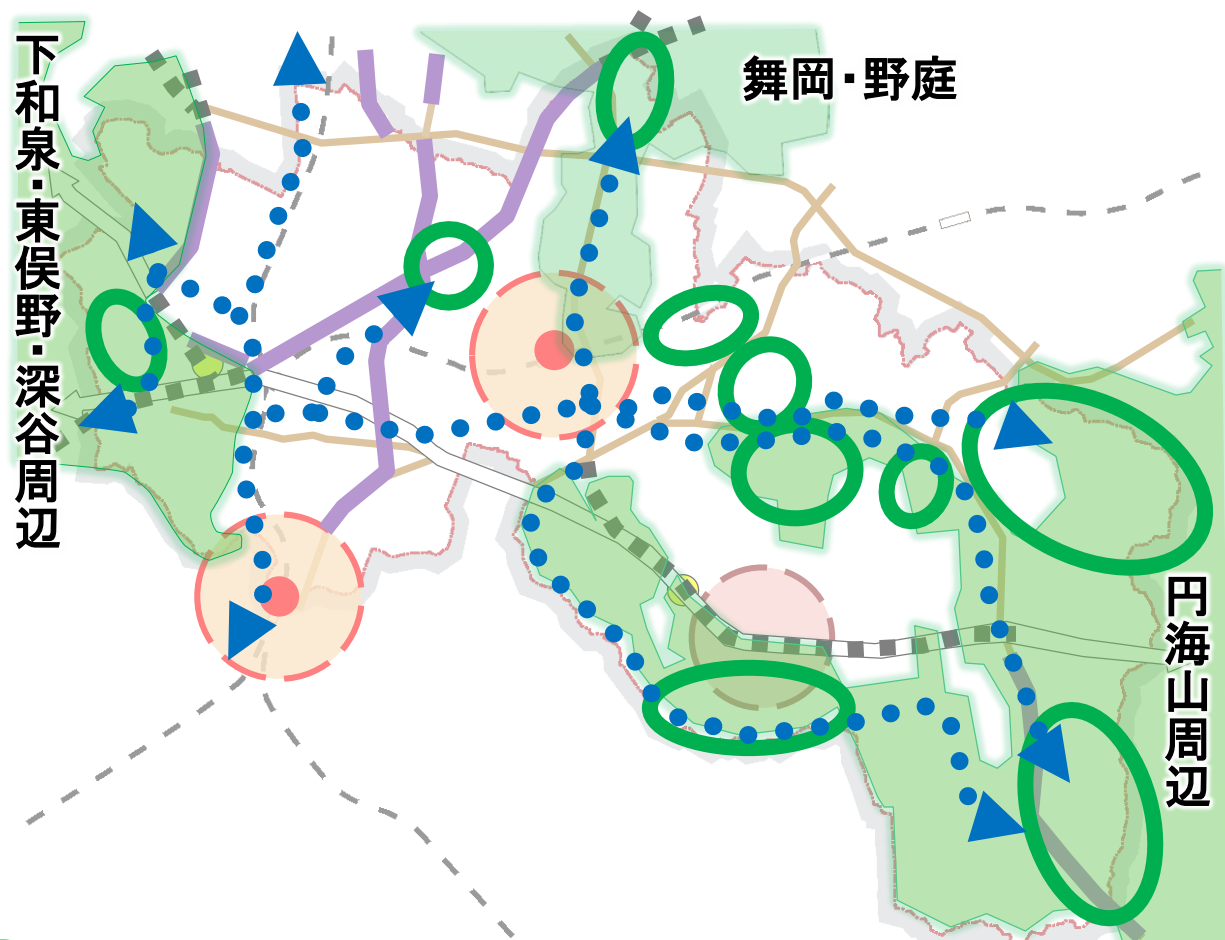
水と緑のネットワーク

水と緑の拠点

⇒緑の10大拠点拠点などの
大規模な緑地や良好な
水辺空間

水と緑のネットワーク形成

⇒河川を軸としてプロム
ナード等を整備



● 緑の10大拠点
(水と緑の基本計画)

●●● 水と緑のネットワーク
の形成

○ 水と緑の拠点
(保全・整備・活用の検討)

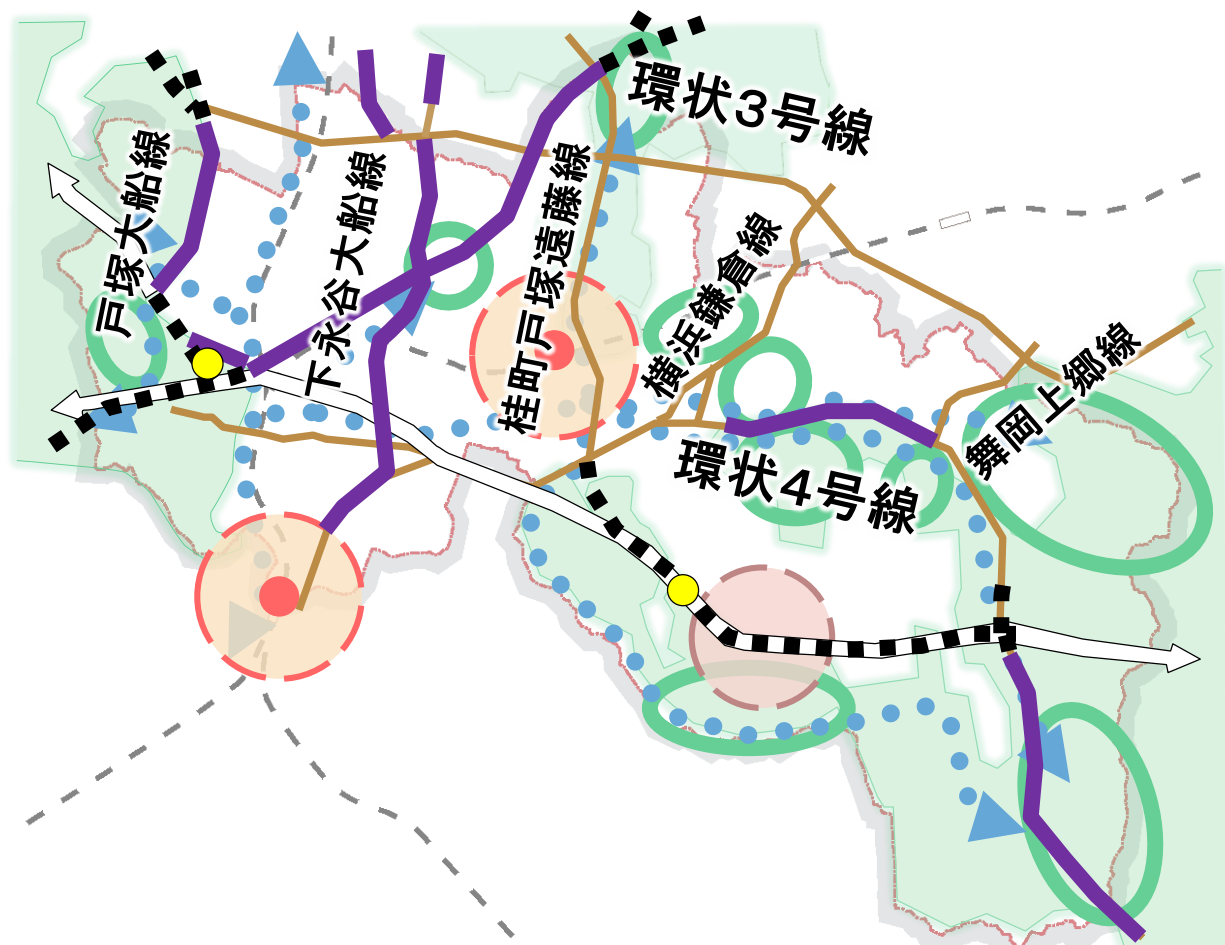
■都市構造の考え方

将来のまちを構成する
都市構造の3要素

道路・交通ネットワーク

幹線道路ネットワーク

⇒環状3号線、4号線を
東西軸、舞岡上郷線な
どを南北軸、として整備
を推進



- 計画 (IC・JCT)
- ↔ 高速道路 (整備予定)
- 幹線道路 (整備予定)
- 幹線道路 (既存)
- 幹線道路 (計画等)

■区プランの構成

3章 分野別のまちづくり方針

① 土地利用の方針

② 都市交通の方針

③ 都市環境・魅力の方針

④ 都市活力・地域コミュニティの方針

⑤ 都市防災の方針

4章 地区別まちづくりの目標と方針

豊田地区

本郷第三地区

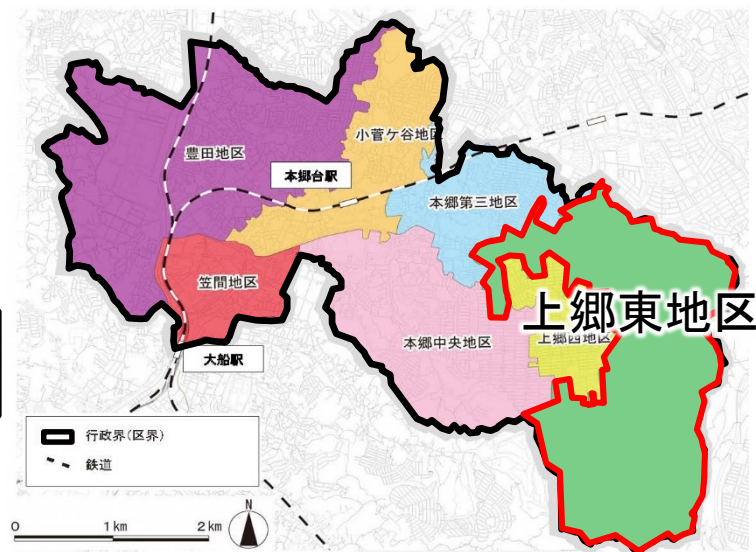
小菅ヶ谷地区

上郷西地区

笠間地区

上郷東地区

本郷中央地区



■土地利用の方針

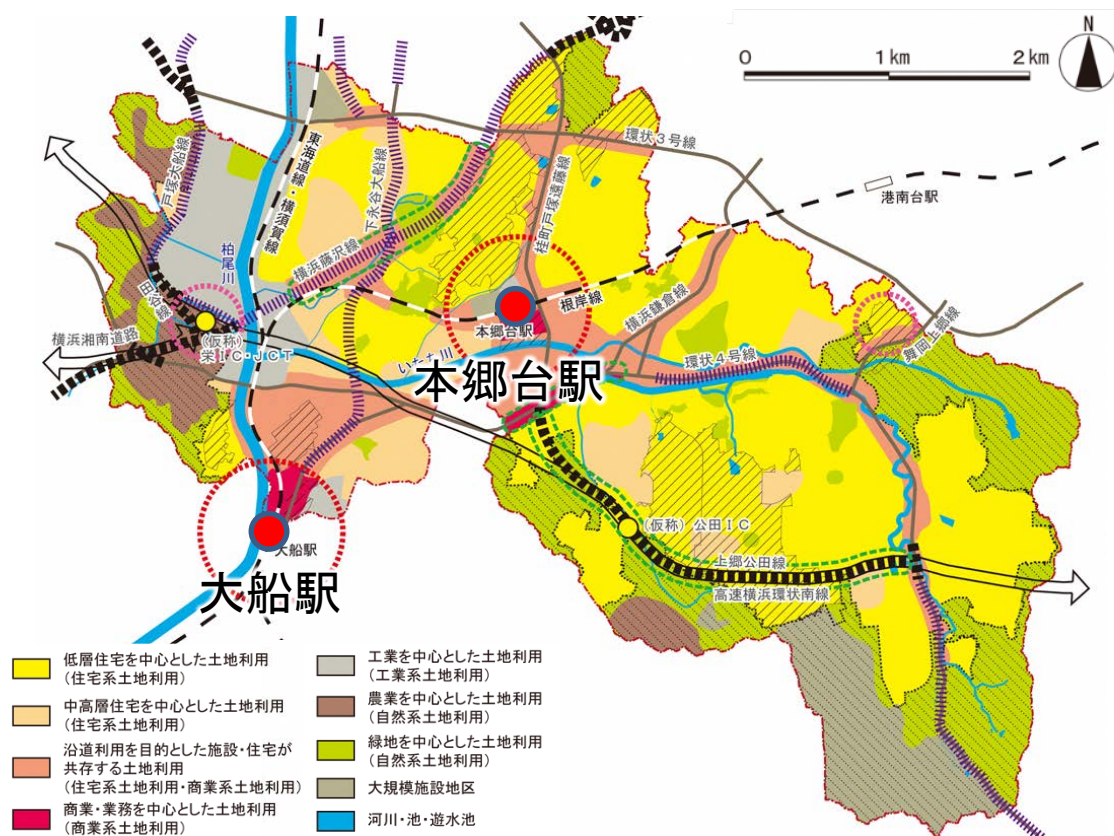
●住居系土地利用

●利便性が高く、にぎわいのある駅周辺の形成

低層住宅を中心とした住宅地

拡充

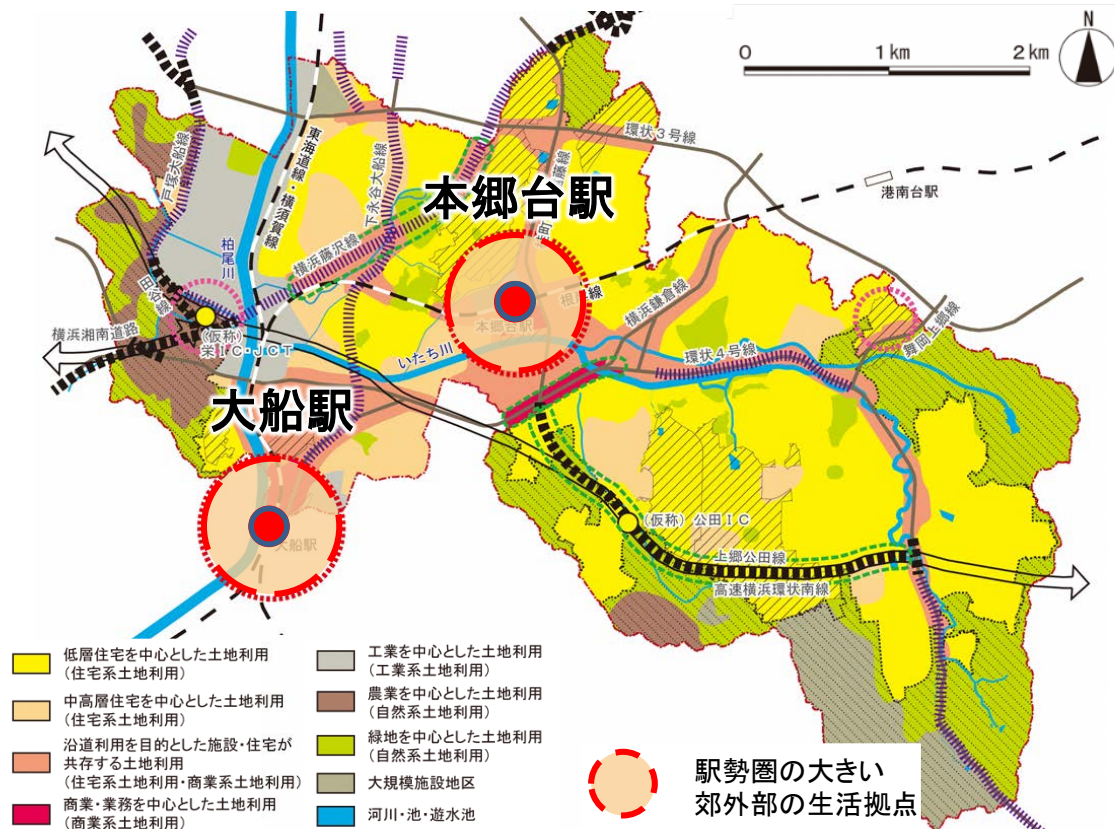
○高齢化が進む区東部・南東部では身近な生活利便施設の導入や交通利便性の向上、土地利用に関する制度の見直し等若い世代の流入が見込める魅力的なまちづくりを進める。



■土地利用の方針

●住居系土地利用

●利便性が高く、にぎわいのある駅周辺の形成



本郷台駅周辺

拡充

○「本郷台駅周辺地区まちづくり構想」に基づき、自然環境を積極的に生かしながら、にぎわいのあるまちづくりを進める。

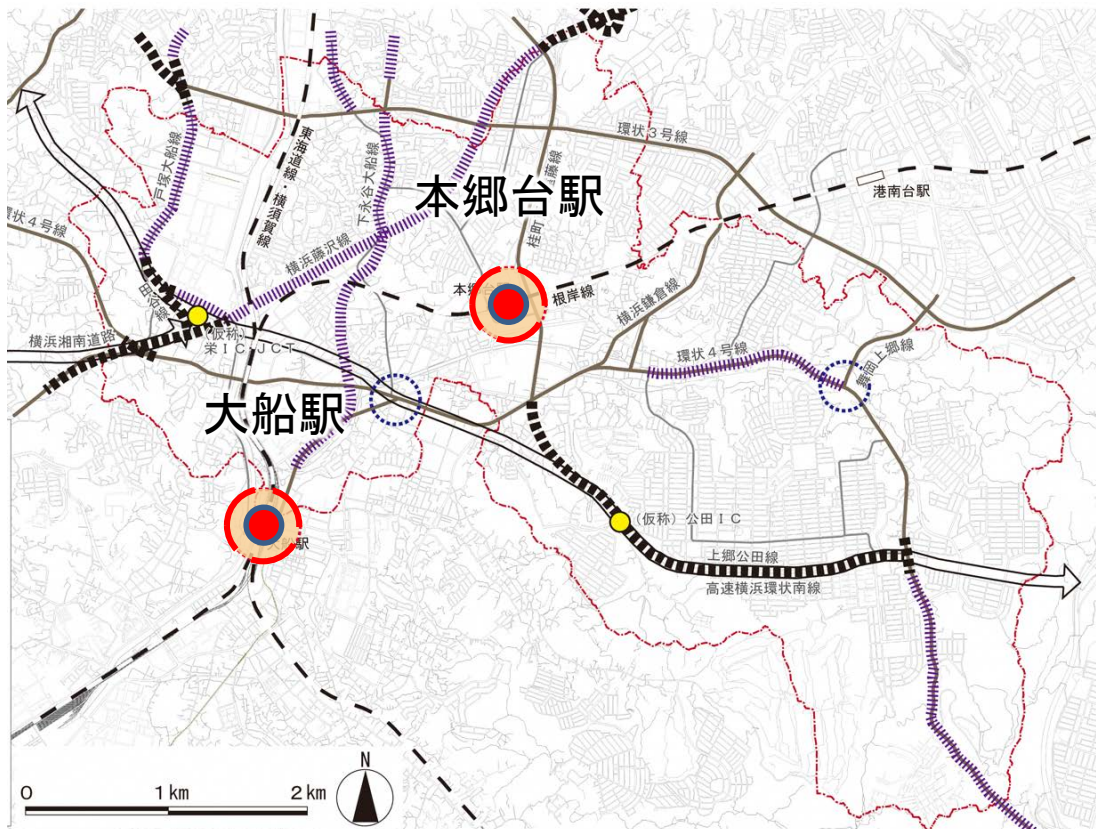
大船駅周辺

○「大船駅周辺地区都市づくり基本構想」等に基づき都市計画等の制度の活用を図り、魅力ある商業拠点の形成と都市機能の強化による利便性の高いまちづくりを目指す。

■都市交通の方針

●交通結節点の機能強化

●幹線道路・主要な地域道路及び自動車専用道路の整備による道路ネットワークの形成



区心部としての 本郷台駅周辺の整備

拡充

○本郷台駅のバス路線再編成をバス事業者とともに検討する。

交通結節点としての 大船駅周辺の整備

拡充

○鎌倉市と連携して道路や交通などのインフラ整備を進める。

■都市交通の方針

●交通結節点の機能強化

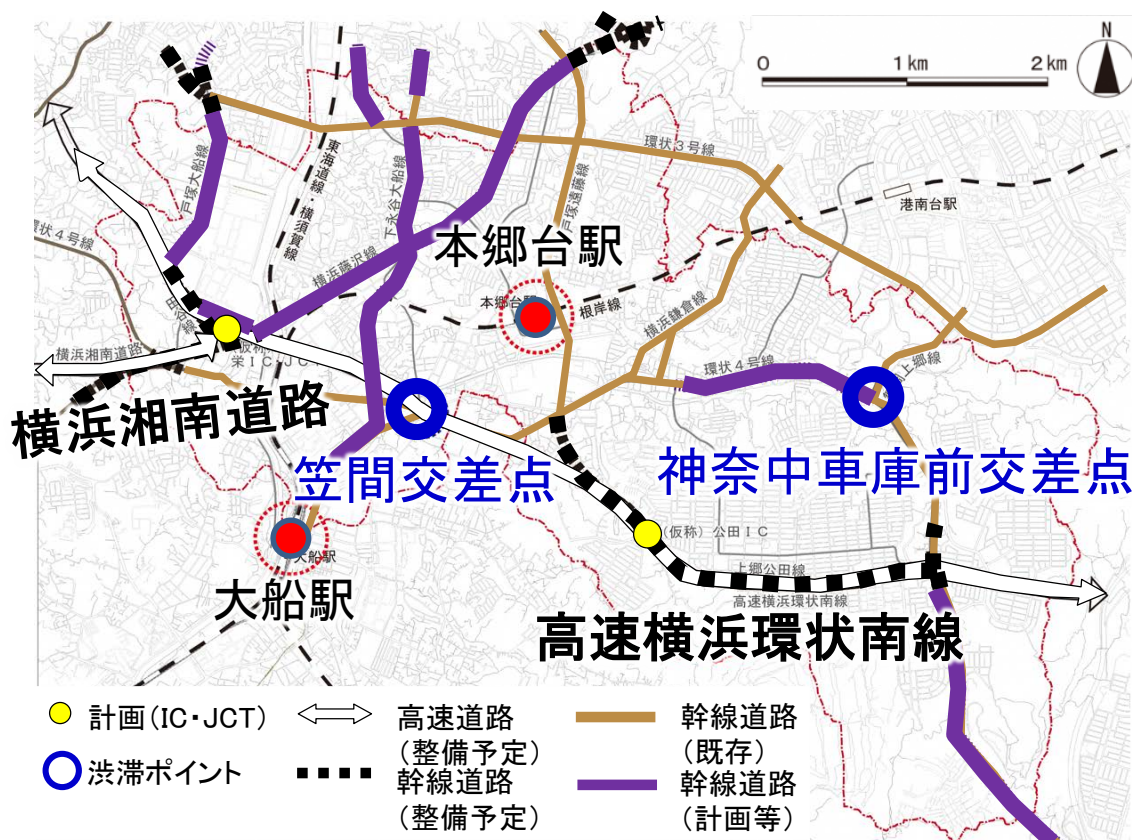
●幹線道路・主要な地域道路及び自動車専用道路の整備による道路ネットワークの形成

自動車専用道路の整備

- 高速横浜環状南線と横浜湘南道路の早期開通に向けて整備を推進する。

渋滞交差点等の改良

- 笠間交差点においては、高速横浜環状南線の整備に合わせ交差点改良の実施を推進する。
- 神奈中車庫前交差点においては渋滞対策を検討する。



●水害・土砂災害に強いまちづくり

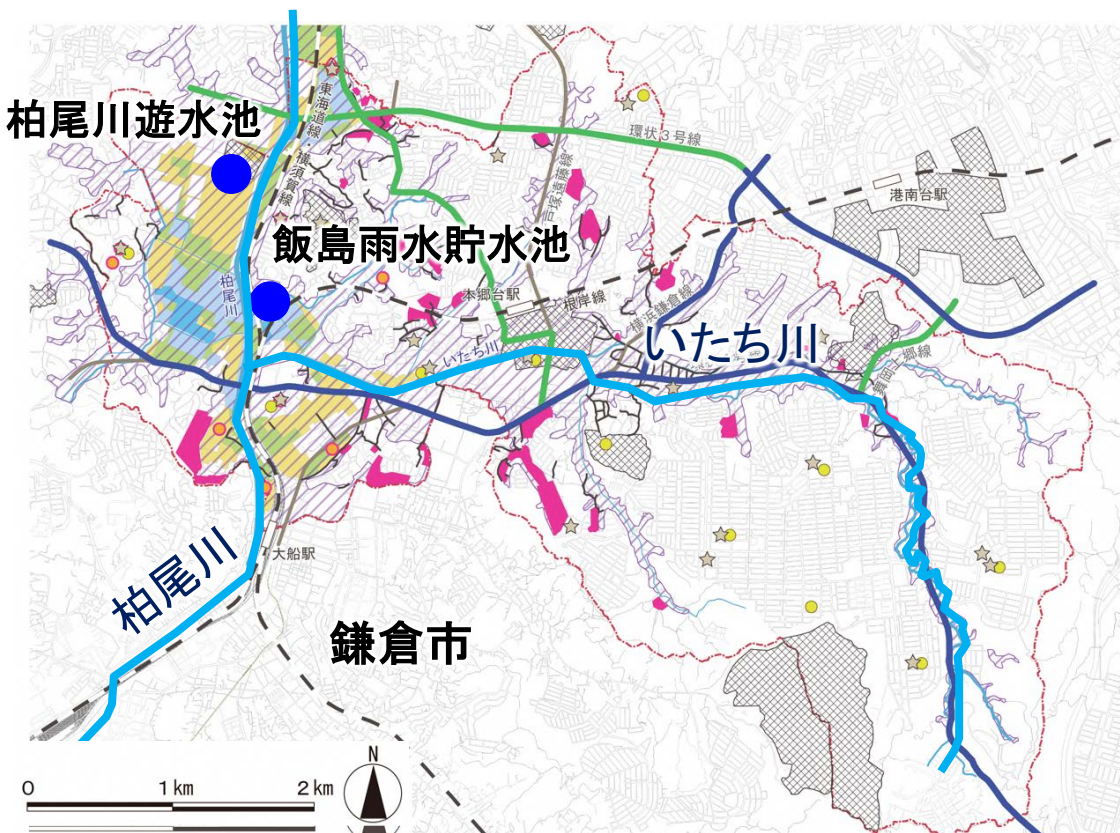
水害

拡充

- 飯島雨水調整池や柏尾川遊水池の整備と併せて、いたち川・柏尾川流域での総合的な浸水対策を継続的に進める。

土砂災害

- 土砂災害警戒区域等では、急傾斜地崩壊対策事業やがけ地の防災対策を推進する。



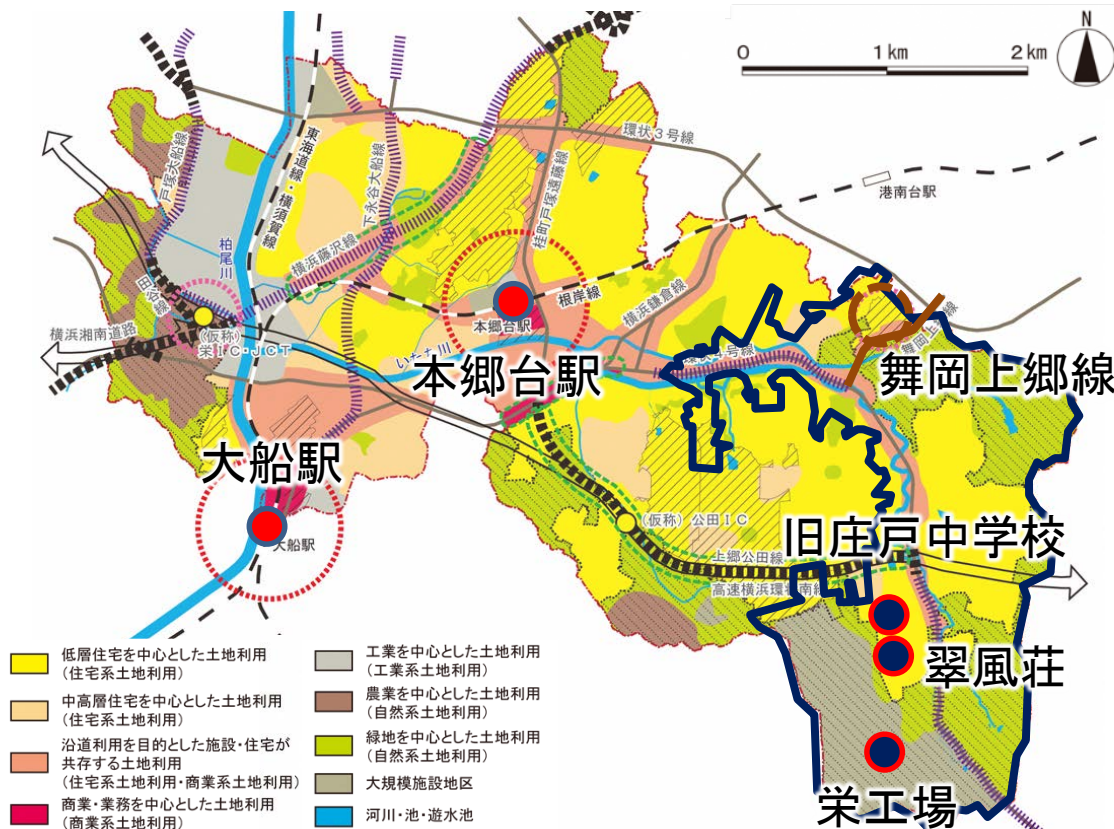
上郷東地区

【まちづくりの目標】

水と緑の豊かな自然環境と
住宅地が調和したまち

【まちづくりの方針】

●土地利用



拡充

戸建て住宅地

○福祉や子育て、買い物、就業の場など様々な機能を有し、多様な世代が住むことのできる新しい戸建て住宅地として再生する。

拡充

舞岡上郷線周辺

○地域の自然環境や歴史資産などの周辺環境にも配慮しながら、魅力的なバランスの取れたまちづくりを進める。

拡充

公共施設の後利用

○旧庄戸中学校、栄工場等の後利用については、官民連携の手法による土地利用を検討する。